



心も体も豊かに穏やかに暮らしたい。
何を着て、何を食べ、どんな物に囲まれて、どんな場所で、どんな家で、どう暮らせば実現できるだろうか。いったいどうすればいいだろう。

色々考えながら始めた家づくり、必死に勉強し、気になる会社や建築士さんの建てた家も見に行った。友人に相談しながら土地探しも始めた。しかし、「理想と現実」フワッと憧れていた田舎暮らしと通勤の難しさ、古民家再生も検討したが、高すぎる壁にぶち当たり上手くは行かず、一緒に家づくりをしたい工務店も見付からず、家づくりは難航した。

そんな時に主人が坂井建築事務所さんを見つけてきた。

木のすまい仕様の家 自然と暮らす、土壁の家

さっそく問合せでモデルハウスに伺い坂井さんと会った時、極度の緊張の中、何故か心が穏やかな気持ちになっていたのを今も覚えている。

帰り際に「あなたの思う暮らしができる場所があるよ」と土地を紹介していた。その日のうちに見に行ったが全くピンとこなかった。

家が完成して1年と少し。最初はピンとこなかったこの土地も、今では理想の土地と思うようになった。

こだわった「木造・平屋・土壁」の家と共に今も少しずつ色々なところに手を加えながら暮らしている。

家と庭の至る所に未完成をいっぱい作りながら理想の暮らしを造りつづける。そうやって暮らしていると今本当の意味で家づくりに加わっている気がして、何気ない毎日が素敵に輝いて感じている。

「はじめ家は未完成。暮らして初めて少しずつ出来上がる。だから安心して住んでいられるよう、見えないところこそしっかり造らせて欲しい。」そう言ってくれた坂井社長をはじめスタッフの皆様と一緒に家づくりができたこと、心から嬉しく思っています。

(お施主様より)

「設計・施工」
ひようご木のすまい協議会 正会員
株式会社 坂井建築事務所

何を大切に家をつくらなければならないのか？

みなさんは家をつくる時、「こんな家が欲しい」とはつきりと言えるでしょうか？

いい家の基準を言葉にするのは難しいですが、いざ自宅となれば自分なりの物差しで判断をしないといけません。一般的には、デザイン、健康、機能、耐震性、火災やバリアフリーなど、安全性、設備機器の良し悪しで家を選んでいくのではないのでしょうか。

しかしながら、断熱、空気環境、換気、窓の開口率・遮音性能については関係係があり、単独に選べばいいものではありません。

また、省エネの観点から気密が高いことは評価が高いですが、換気の観点からは気密が低い方が自然換気効果に対する評価が高くなり相反する結果となります。窓の開口率と断熱の関係についても同じようなことがいえ、窓の開口率を高くして明るい家にした場合、逆に断熱性能は低くなります。

つまり、基準となる物差しには関連性があり、単純に性能や数値が高ければいいというものではなく、評価の要素を組み合わせる考えなければなりません。

ひようご木のすまい協議会
会長 三渡 圭介

木の家

ひようご木のすまい協議会

Vol. 74
September
October
2019

— ひようご木のすまい協議会からのお知らせ —

WEB住宅展示場開設

ひようご木のすまい協議会のホームページに、WEB住宅展示場を開設しました。ひようご木のすまい協議会に加盟している各社のモデルハウスを、いろんな角度から見学できます。ぜひ、ご覧ください。 URL <http://hyogo-kinosumai.com/pano/>

ひようご木のすまい協議会の家を
360°ビューで見学しよう!

— 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

〔融資制度の概要〕

融資利率0.8%固定(2019年9月30日融資実行分迄)

●新築・増改築

融資限度額:2,300万円※1(返済期間25年以内※2)

※1) その他条件により、融資限度額は最大3,200万円までアップします。

※2) 県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。

なお、26年目以降の利率は1.8%になります。

●リフォーム

融資限度額:500万円(返済期間10年以内)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk14/af13_000000017.html

兵庫県 木造住宅ローン 検索